

7月

ふかよみめんこちゃん

☆きりん組「あった、あった」



お洋服をお家
みたいになげ
たいな。

掛けるところ
はないかな？
あ、ここなら
掛けれるかも。

この遊びから育つものは…
考えたことを自分なりに表現する意
欲、想像力。

ハンガーにかけた人形の服をお当番表のフックにかけている場面です。この時に「この洋服をどこにかけようかな」とつぶやいていたAちゃん。この言葉をきっかけに、突っ張り棒やカードリングを準備して、Aちゃんと一緒にどうすればいいのかな？と試行錯誤し、たくさんの服や帽子を整理して掛けることができるクローゼットのようなコーナーが生まれました。新しい遊びの場ができ、周りの子ども興味を持つことが予想されたため、遊び方や使い方をみんなで確認していきました。子どものつぶやきや何気ない会話から遊びの場を工夫していくことで、生活の実体験がより現実的な遊びとなって、その後もじつくりと夢中になって遊べるのではないかと感じました。



☆ひよこ組 ①「はい、どうぞ」

ハイハイでの移動が盛んになり行動範囲が広がってきたIちゃん。Iちゃんと遊びながら、少し離れた場所へ転がしてみました。

「ボール行っちゃったね」と指差しすると、ハイハイでボールの方へ進み始めたIちゃん。ボールを掴み「先生、とったよ」とでも言うかのように、振り向いてボールを見せてくれました。「上手！」と拍手すると、嬉しそうに拍手を真似しています。“まねっこ大好き、ほめられると気持ちいいね、動くて楽しいね”に寄り添いワクワクしながら、探索活動ができるような環境構成をしていきたいです。

みて～！取ったよ～！
「はい、どうぞ」、もう1回やりたい。



この遊びから育つものは…
指先の力、保育士とのやりとり、言葉の理解、表現力、好奇心、言葉

②「ん！ん！」

指差しが盛んになり、周りへの興味が広がってきたIちゃん。興味のある壁面や玩具、物にも「あ！あ！」と指差しと喃語で思いを伝える姿が見られるようになってきました。「ん！ん！」と気付いたことや欲求を指さしや声で表現し、受け止めてもらいながら、喜びを感じて成長しています。発声や喃語等への応答を通じて言葉の理解や言葉への獲得へつなげていきたいものですね。

これは？なに？

